

地中熱はどこにでもある「足元のエネルギー」

地中の温度は年中一定。
夏は外気より冷たく、冬は外気より暖かい。
この温度差を利用するのが「地中熱利用」です。
日本中どこでも安定的に利用でき、
冷暖房・給湯・融雪などを効率的に行えます。

ENE X 2013 東1ホール 1D-14
地中熱利用促進協会 共同ブース【出展会員】
株式会社ノック環境、クボタソーアイ様、サンボット様、ジオシステム様、
積水化学工業様、ゼネラルヒートポンプ工業様、ダイカポリマー様、衛タイ
ワテック、東邦地下工機様、東邦地水様、日本地下水開発様、日本ピーマ
ック様、ヒロセ様、ミサワ環境技術様、三菱マテリアルテクノ様、衛森川
泉工業所、山梨県地中熱利用推進協議会、衛ワイビーエム

特定非営利活動法人 **地中熱利用促進協会**
〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-29-20
TEL/FAX: 03-3391-7836
<http://www.geohpaj.org/>

ENE X 2013

Smart Energy Japan 2013

「エネマネ」で省エネ推進

ENE Xは熱や電気、燃料の省エネ対策、再生可能エネルギーなど高効率なエネルギー利用のあり方を提案する専門展。またSmart Energyとは創エネ、蓄エネ、ICT技術の活用のための安定供給機器やソリューションなど紹介される。HEMSによって実現する近未来の生活を視覚的に感じられる「スマートハウス」も展示される。また経済産業省資源エネルギー庁による「エネマネ」による、国の省エネ推進政策と連動するさまざまな最新機器が紹介される。HEMSによって実現する近未来の生活を視覚的に感じられる「スマートハウス」も展示される。また経済産業省資源エネルギー庁による「エネマネ」による、国の省エネ推進政策と連動するさまざまな最新機器が紹介される。HEMSによって実現する近未来の生活を視覚的に感じられる「スマートハウス」も展示される。

オリオン機械

オリオン機械は、省エネ技術と環境配慮技術を結集した次の3製品を出展する。

- ①局所精密空調機「PAPシリーズ」。同社の特許技術「ヒートポンプバランス制御」を用いることで、従来のヒートポンプ制御方式と比べて最大80%の省エネを実現する。
- ②インバータ回転数制御「エコスピード」コントロール。機能を搭載したベーンレス真空ポンプ「KCEシリーズ」。真空ポンプではこれまでにない最大84%の省エネを実現。
- ③研削盤など工作機械に後付けが簡単な水溶性クーラント温度調整装置「RCCシリーズ」。循環式で液温精度とメンテナンスの向上を図り、加工補正時間の短縮とクーラント液の保守削減が図れる。

地中熱利用促進協会

地中熱利用促進協会は節電・省エネに役立ち、ヒートアイランド現象の緩和にもつながる地中熱利用の普及促進を図る特定非営利活動法人(NPO)。シンポジウム・地中熱講座の開催や施工管理マニュアル作成など幅広い活動を行っている。

今回の展示会では会員18社と共同でブースを展開、協会と各分野の専門業者が連携し地中熱利用に関する幅広い情報提供を行う。また今日30日には国際省エネルギーカンファレンス「ENEX/Smart Energy Japan」テクニカルセッションにおいて地中熱利用セミナーも開催され、大学、自治体、民間などさまざまな立場からの講演が組まれている。

省エネと環境!!

工場電力削減、CO2排出量削減、作業環境改善に貢献

オリオン機械は
省エネ技術と環境配慮技術を結集した
3つの製品をENE X 2013へ出展します
小間番号: 1J-22 東1ホール

RCC750B1
クーラント液の温度で環境改善を実現!!
クーラントクーラー「RCCシリーズ」

KCE380A
最大84%の省エネを実現!!
ベーンレス真空ポンプ「KCEシリーズ」
第24回 中小企業優秀新技術・新製品賞
一般部門 優良賞受賞

PAP05A1
最大80%の省エネを実現!!
精密空調機「PAPシリーズ」
第9回 新機械振興賞 中小企業庁長官賞受賞

お問い合わせは・・・産機営業部
〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
TEL(026)245-1321 FAX(026)246-6753
e-mail: sankibu@orionkikai.co.jp

オリオン機械株式会社
<http://www.orionkikai.co.jp>

有力企業の製品・技術〈順不同〉

平井工業

平井工業は押出機や塗工機に熱間等圧加工接合(HIP)処理を行い、幅広い分野の顧客に提供している。HIPは母材と溶った金属の粉末を拡散接合できるのが特徴。ライニング粉末を使用し厳密な管理のもと、処理することで焼結・緻密化すると同時に母材と強固に結合される。同社の技術は2009年度の「ものづくり中小企業試作開発等支援事業」に採択された。

各種試作品はダイ・リッパやベントリ造粒金型では「目ヤニ」の減少がユーザ実績で実証され、フライ・マッド含有の塗工においては従来のSUステイとの比較で10倍以上の有効性が実機稼働につながった。同社では、鋼板メッキラインのYGノズルなどにより新たなHIP製品への挑戦を進めている。

シンク・ラボラトリー

シンク・ラボラトリーは最新のレーザー製版システム「N e w F X」を出展する。従来型を見直しすべてを新設計し、設置スペース2分の1、消費電力は40%削減可能。さらに電子彫刻版と比較して印刷のインキ使用量を25%削減できる「F X e c o」版(高画質浅版化技術)に、対して、展示する印刷サンプルは、各社で行った印刷比較テストで削減量を実証済みで、D L C (ダイヤモンド・ライク・カーボン)による六価クロムフリー製版も含まれたエコ仕様となる。またD L Cの複数の同時成膜ユニットも展示。印刷部に見えないコードを埋め込むドットコードでは、i P h o n e (アイフォーン)への対応デモも実施予定。

倉敷ボーリング機工

倉敷ボーリング機工は機械部品の表面を、超硬・セラミックスなどの材料で溶射にてコーティングし、仕上げ加工まで自社で一貫生産している。溶射は産業機械、石油化学、製紙、製鉄、航空機など分野で利用され、今後幅広い用途開発が見込まれる。今回は従来よりも緻密な表面状態を実現した超硬溶射皮膜「D F I K O T E」や、絶縁溶射皮膜「D E I K O T E」をはじめ、各種セラミックス溶射ロールを展示する。また、従来の硬質陽極酸化皮膜と比較して数倍の耐摩耗性を持つ画期的な皮膜である、アルミニウムやマグネシウム基材向け超硬質表面処理「K U R A C E R A」も併せて紹介する。

アイ・ティ・エス・ジャパン

アイ・ティ・エス・ジャパンは射出成形、押出成形などの効率アップと生産コスト低減に役立つ「選りすぐり製品」を展示する。

「高効率樹脂乾燥装置カードシリーズ」は、圧縮空気利用のボリマ用除湿乾燥機。初期投資や運用費などが低コストで、乾燥の難しいポリアミド樹脂などの材料で豊富な実績を持つ。「ボリマ」用水分計アクトラック3 E は化学反応式でベレットの微少水分率を成形現場で計測し、成形トラブルの解明に役立つ。このほか樹脂ベレットや添加剤の質量を精密に計量し成形機に投入する「質量定定量材料供給機ラセーブ」など最先端の製品を紹介する。

ニューマチック工業

エコロジ時代には脚光を浴びるのは「ロール・ツー・ロール」での連続加工技術。ニューマチック工業における同分野の製品ではエアシャフト、メカニカルシャフト、メカチャック、エアチャックなどが業界で高い知名度を誇る。

高品質、高付加価値が会社の命運を分けるという過言ではない時代、その中で好評を得ているのが「P N I エキスパンダーロール」。製品を台無しにしかねないシワを効率よく取り除くことを可能にした。同社では現在、P N I エキスパンダーロールの無償貸し出しサービスを実施し、ユーザが十分効果を確かめるよう取り計らっている。今回は東3ホール3 F 11 にブースを設けている。

日本フッソ工業

日本フッソ工業はフッ素樹脂コーティングのリーディングカンパニー。展示会では、非粘着表面処理をトータルに提案し、特に前回でも好評を得た硬質系・非粘着コーティング「A M C o a t (N F X - 5 1 3 1)」を中心に紹介する。

同製品は鉛筆硬度9 H 以上で、滑らかな表面の非粘着離型処理。低温処理が可能で、高精密ロールなどへの引き合いが旺盛であり、このほど本社工場内に専用処理設備の導入にも踏み切った。

2月1日13時半から東2ホールの特設ステージで、A M C o a t に関する技術説明会を開く。

新機能性材料展2013

オサダコーポレーション

オサダコーポレーションのクリーナーは特殊クリーンローラーシステムでさまざまな分野から好評を得ている。顧客ラインに合わせ設計、製造し、ハンディタイプから大型クリーナーまで幅広く要望に応える。

ローテーションで蛇行およびシワの影響なく、クリーニングできる特許を取得したオートレベリングナー「A T C」をはじめ、高速・広幅ライン用クリーナー「F C」を主流に、さまざまなラインで異物除去に活躍するグラビア印刷機専用クリーナー「F C G」、電極用ミニクリーナー「B V m i n i」などのラインアップに加え、顧客ニーズに応える製品とサービスの提供に力を入れている。

先進印刷技術展2013

ソルテック工業

ソルテック工業は薄物シート加工のための省力機械メーカー。開発・設計・電気制御・組み立てまで一貫して自社で製造している。今回の先進印刷技術展では、高精度・コンパクト・簡単操作で好評のシートカッターや2軸スリッター、シールラベル印刷後の後加工に特化したロータリーアブソルダライカッター「S R D i m w 3 5 0」、検査対象を自動的に読み取ってレベル認識やマスタ作成を実行し高性能自動補正を行う画像検査装置「S I 4 0 0 X」などの多数の新機実演を行う。

ブース(小間番号3 T 19)には技術スタッフが常時待機し、技術相談に対応する。

焼成温度が低く、ショットブラストが不要な 硬質系・非粘着コーティング ApCoat (NFX-5131)

Converttech JAPAN 2013 東3ホール 小間番号3H-01
2月1日(金) 13:30
東2ホール特設ステージで出展者プレゼンテーション開催

Converttech JAPAN 2013では、ApCoat(NFX-5131)を展示します。ApCoat(NFX-5131)は薄膜、硬質の非粘着性コーティングで、高精度のロールやクロムメッキされたロールの上にも施工でき、優れた離型性を示します。

コーティング、ライニングのニューソリューションへ

日本フッソ工業株式会社

URL <http://www.nipponfusso.com>

営業本部	東京営業部(*)	〒134-0088	東京都江戸川区西葛西6-8-10	朝日生命西葛西ビル	TEL.03-3688-3237	FAX.03-3688-1453
営業本部	大阪営業部(*)	〒587-0042	大阪府堺市美原区木材通2-4-6		TEL.072-361-3391	FAX.072-363-1230
営業本部	九州営業所	〒802-0801	福岡県北九州市小倉南区富士見2-4-36		TEL.093-952-5650	FAX.093-952-5625
表面処理技術研究所(*)		〒587-0042	大阪府堺市美原区木材通4-11-1		TEL.072-361-3393	FAX.072-361-3622
生産拠点	本 社 工 場(*)	〒587-0042	大阪府堺市美原区木材通2-4-6		TEL.072-361-3391	FAX.072-363-1230
生産拠点	埼玉工場(*)	〒344-0014	埼玉県春日部市豊野町2-5-1		TEL.048-731-2214	FAX.048-731-2238

(*) ISO9001取得、ISO14001取得